

平成26年度 第1回 田辺市子ども・子育て会議 会議録	
開催日時	平成26年6月12日 午後7時30分～午後9時00分
開催場所	田辺市民総合センター 4階交流ホール
内 容	<p>(1) 「子ども・子育て支援制度について」</p> <p>(2) 田辺市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査の結果報告（単純集計結果報告）について ・「就学前教育・保育」「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みについて〔暫定〕 <p>(3) 田辺市子ども・子育て支援事業計画の構成（案）について</p> <p>(4) 各種基準関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 「田辺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」（案） 「田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」（案） 「田辺市学童保育所の設備及び運営に関する基準」（案） <p>(5) 今後の具体的な作業イメージについて</p> <p>(6) その他</p>
出席委員	堀切委員長 山口副委員 一ノ瀬委員 津田委員 竹中委員 榎本委員 麴委員 梅崎委員 村上委員 佐武委員 西委員 湯場委員 泰本委員 赤松委員 岩本委員 計15名
欠席者	雑賀委員 古久保委員 計 2名
出席職員	保健福祉部 田中保健福祉部長 松場子育て推進課長 虎伏子育て推進課参事 狩谷保育係長 平こども家庭係長 岡本こども家庭係企画員 古久保保育係主査 教育委員会 小川教育次長 木下学校教育課長 木村指導主事
報道関係者	1名
傍聴者	2名
事務局	お昼間お仕事等でお疲れのところ、お集まりいただきましてありがとうございます。 ご案内の時間となりましたので、只今より平成26年度第1回「田辺

	<p>市子ども・子育て会議」を開催させていただきます。</p> <p>それでは、開会に先立ちまして、この会議の選出団体の役員改選により、新しく委員になられました9名の委員さんに委嘱をさせていただきます。任期につきましては、前任者の任期ということになりますので、本日から平成27年3月31日までの期間となりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、委嘱状につきましては、机上に置かせていただいておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>また、田辺市子ども・子育て会議条例第5条において、部会を置くことができるようになっており、教育・保育の「量の見込み」検討部会を設置しております。</p> <p>委員さんについて変更がございましたので、前任者の残任期間であわせてよろしくお願いいたします。</p> <p>保育所保護者会連合会の一ノ瀬委員、津田委員。保育所を運営する法人の代表の竹中委員。幼稚園から雑賀委員、榎本委員。幼稚園を運営する法人の代表の麴委員。田中保健福祉部長、小川教育次長で、部会長は、保育所を運営する法人の代表の竹中委員、引き続きよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>続きまして、今年度最初の会議であり、また、初めての方もいらっしゃいますので、委員の紹介をさせていただきます。</p> <p>お名前を及びいたしますので、ご起立をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">～～委員紹介～～</p>
事務局	<p>次に本日出席しております、事務局を紹介いたします。</p> <p style="text-align: center;">～～出席職員紹介～～</p>
事務局	<p>ここで、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p>本日の資料は、先にお送りしております、資料1～資料5までと、本日お配りしました資料の資料8までです。</p> <p>ご確認お願いします。</p>

	<p>それでは、会議に入らせていただきます。</p> <p>「田辺市子ども・子育て会議条例」第4条の規定により、委員長は会議の議長となる。また、子育て会議は、委員及び議事に関係のある特別委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができないとなっております。</p> <p>本日の出席は、半数以上の出席となっております、会議は成立しております。また、この会議は、子ども・子育て会議傍聴規程に基づき、特別な事情のない限り傍聴を許可することとさせていただきます。合わせて、議事録要旨作成・公開のため録音することについてもご了解いただきたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、堀切委員長よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>本日は、ご多忙にもかかわらず、平成26年度第1回田辺市子ども・子育て会議にご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>さて、昨年度実施しておりましたニーズ調査につきまして、暫定ではありますが、集計ができたことに伴い本日会議を開催することとなりました。</p> <p>しかし、この結果については、今後地域の状況も踏まえながら、皆様方のご意見もいただき田辺市の子ども・子育て支援計画を作成していくこととなりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>また、計画を策定していくにあたりまして、国の動向が不明な点もまだあることから、今後の状況により会議の回数も多くなることと思いますが、併せてご協力をいただきますようよろしくお願いいたしまして、開会の挨拶とさせていただきます。</p>
子育て推進課参事	<p>それでは、議事の1番目「子ども・子育て支援制度」について事務局説明をよろしく申し上げます。</p> <p>《「子ども・子育て支援制度について」説明》</p>
委員長	<p>只今事務局から説明がありました、委員の皆さんご質問ございませんか</p> <p>～～質問なし～～</p>

委員長	<p>無いようですので、次の議題に入らせていただきます。</p> <p>議題の2点目</p> <p>「田辺市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査報告書について</p> <p>「ニーズ調査の結果報告（単純集計結果報告）」について</p> <p>「就学前教育・保育」「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みについて〔暫定〕</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
子育て推進課参事	<p>《「田辺市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査報告書について</p> <p>「ニーズ調査の結果報告（単純集計結果報告）」について</p> <p>「就学前教育・保育」「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みについて〔暫定〕説明》</p>
委員長	事務局から説明がありましたが、委員の皆さんご質問ございませんか
A委員	資料3の10ページ合計0歳、1・2歳、3～5歳のそれぞれのパーセントについてどのように出しているのですか。
子育て推進課参事	それぞれの年齢のタイプ別の人数割るそれぞれの年齢の合計により算出しており、縦に見ていただければと思います。
委員長	それでは、議題の3番目、田辺市子ども・子育て支援事業計画の構成（案）について、事務局より説明をお願いします。
子育て推進課参事	《田辺市子ども・子育て支援事業計画の構成（案）について 説明》
委員長	事務局より説明がありました。委員の皆さんご質問等ございませんか。
	<p style="text-align: center;">～～～質問なし～～～</p>
委員長	それでは、議題の4番目 各種基準関係「田辺市特定教育・保育施設及

	<p>び特定地域型保育事業の運営に関する基準」(案) 「田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」(案) 「田辺市学童保育所の設備及び運営に関する基準」(案) について事務局より説明をお願いします。</p>
保育係長	<p>《「田辺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」(案) 「田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」(案) 「田辺市学童保育所の設備及び運営に関する基準」(案) について 説明》</p>
委員長	<p>事務局より説明がありました。委員の皆さんご質問等ございませんか</p> <p>～～質問なし～～</p>
委員長	<p>それでは議題の5番目「今後の具体的な作業イメージについて」事務局より説明をお願いします。</p>
子育て推進課参事	<p>《今後のスケジュールについて 説明》</p>
委員長	<p>事務局より説明がありました、委員の皆様方ご質問等ございませんか</p> <p>～～質問なし～～</p>
委員長	<p>意見等ないようでしたら、来年3月には「田辺市子ども・子育て支援事業計画」策定まで非常に厳しいタイムスケジュールですが、田辺市の子育て支援のため皆様方のご協力をよろしく願いいたします。</p> <p>その他の項ですが、事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>ございません。委員の皆様方のご協力をよろしく願いいたします。</p>
B委員	<p>私立幼稚園、市内5園と隣接のみなべ町1園、上富田町1園のわずか7園の私立幼稚園の代表で、お隣に保護者会長さんが見えておるわけですが、先ほど施設型給付の創設の中で、6ページですが、現行制度のままでいこうという園もあります。その中で大きなウエイトを占め</p>

るのは、やはり施設型給付を受けないような状況でいきますので、私学助成の状況ですね、これがどうなるのか。これは、田辺市のことではないのですが。

もう1点は、保護者対象の就園奨励費ですが、これは、私立学校を含めて教育を充実させるようにと国の補助制度ですが、先日3月5日付けで、教育委員会の方へ7園連名でお願いしたのですが、国の方の取り組みで一斉に揃えてやっているのですが、無償化に向けて私立園連合会で取り組んでいるのですが、その段階的なこととして、就園奨励費を充実しましょうと、国としてはこれだけの政府予算をつけました。ですから各市町村に、ただし、いくらですか、各市町村の判断ですので、親御さんとしっかり相談して、各行政にお願いにいきなさいと、園長の連名で教育委員会に3月5日付けで、文章でお願いをしているのですが、そういうことの結果等についてどうなのかということ。

いま、認定こども園になっていこうというのが、平成27年度から立正幼稚園、今年4月からうえのやまさんがやっておられます。

あと5園がどういう状況になっていくか、お金いくらもらえるからということだけでなく、子どもの教育をどうしていくかを大事にしながらですが、やはり親の方に戻っていくお金が、本来国の方から来ている金額の満額が、具体的に申し上げますと、みなべ町はその通りに支給はされております。しかし、そうでない町村もあるわけで、広域から通園することもあることですから、ばらばらな状況にあり、そのあたりも含めて、子ども・子育て支援の政策を考えていくこの会議であることから、それについては、どのくらいの時期に話し合われるのか。

園長会の希望は、もう一点、先行きの構想をもたれているのか、どのあたりかなと思っている。即答はいただかなくても結構ですが。

教育次長

国の基準でそのようになっているというお話もでしたが、周辺の幼稚園の授業料について、内容について少し差があるということについて、B委員もご承知のことであるということでもあります、その中で、今までのやり方について踏襲してきているというのが実情でございます。

そのことについては、この会議とは別のところではあるのですが、B委員がおっしゃられる、幼稚園単独でいく場合には非常に大きな話であるということではありますが、教育委員会としては十分認識しておりますので、個別になるかもしれませんが、協議させていただきたいと

委員長	<p>考えております。</p> <p>B 委員よろしいでしょうか。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>盛りだくさんの議題でありましたが、委員の皆様方のご協力によりスムーズに会議の進行できました、ありがとうございました。</p> <p>先ほども申しましたが、非常に厳しいタイムスケジュールです、委員の皆様方には会議の回数も多くなりますが、田辺市の子育て支援のためにご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これで平成 26 年度第 1 回「田辺市子ども・子育て会議」を終了いたします。ありがとうございました。</p>
-----	--